



2月2日 専門用語が次からつきへ…

3〜5回目には、新聞づくりについて頭だけでなく、口も手もフルに使って体験しました。
5回だけの講座でしたが、エンパワーメントでき、しかも、グループになつての受講だったので受講生同士仲良くなれた、とってもお得な講座でした。
(秋田 記)

体験型にバージョンアップされてきました。
開口一番、講師の「あなたは、何歳まで生きて満足ですか？」の質問からスタートした1回目。「もちろん、全員が自分の希望する寿命を答えました。」ワクワクどきどきしながらの学習でした。社会との関わり方やグローバルな視点の持ち方、たくさんの情報のなかでバランスを取りながら自分をどのように輝かせるか等について、1回目、2回目と考え学びました。

— 男女共同参画社会推進セミナーを受講し、
記事を書いてみた —

エンパワーメントしました!

「引出しは多いほうがイイ」

三浦 菊世

人生いろいろ…という歌があるが、自分のまわりを見ても「ナルホド」、人それぞれだなと思う。
五十数年生きて来たが、自分のこれからについてじっくり考えることがあったらどうか。
いや、先を考えるのは不安になり、出来る限り話題にしたくなかったのかもしない。
先日ある雑誌を読んでいると、困った時、迷った時に多くの本を読んできたか、いかに多くの考え方を知っているかが大切だと書いてあった。数多くの「種」を引出しに仕込み、必要な時に引き出していけば楽しい人生が送れるという事らしい。
健康である事も大事。研修会や講習会にまめに顔を出し、人の話を多く聞き、友だちを見つければ行動範囲を広げていく努力も必要。
まず、家の中から一歩外へ。
今日もまた、引出しの中へ仕込む「種」を見つげに出かけよう。
そして、どうせ年を取るならいい顔になるように、楽しい毎日をすごそうではありませんか。
(この講座でつくった新聞の記事です)

ひとひとえん 女と男の縁 パワーメント講座

- 1/23(水) 男女共同参画社会について ~あなたの考えを聞かせて下さい~
講師 市男女共同参画懇話会委員 川原 久子
- 1/30(水) 男女共同参画社会について ~「エンパワーメント」しよう~
講師 市男女共同参画懇話会委員 川原 久子
- 2/2(土) 企画・編集 ~企画・編集の基礎~
講師 青森市女性情報誌「Un jour」編集キャップ 白井壽美枝
- 2/6(水) 企画・編集 ~レイアウトを考えてみよう~
講師 文化新聞社 小笠原カオル
- 2/13(水) 取材・文章 ~原稿を書いてみよう~
講師 文化新聞社 小笠原カオル



1月30日 グループで意見交換中

エンパワーメント

よりよい社会を築くために、変革の主体となる力をつけること。特に、政治、経済、社会、文化などの領域への女性の参画をめざして用いる。……②